月刊

RIPPLE SAILING CLUB

# RIPPLE

（発行）　500円
リプル・セイリングクラブ
〒238−03
神奈川県横須賀市長井2−11−1
℡ 0468−57−1711

NO. 54　1987. 3. 15

## 菅平で燃えたスキーツアー!!

3月6日（金）、明日は週休2日の前日のせいか、上気したサラリーマンの進む方向と逆の流れで、集合場所に向かう。集合時間の30分前だと言うのに、外のツアーの人であろうか4−5人、ばらばらと居るだけである。一瞬集合場所を間違えたかと錯覚する。そんな心配も、もの0分後には、なくなっていた。歩道は、バスなんじゅうだい分もの人また人で、あっという間に埋め尽くされてしまった。

そんな雑踏の中、リプルのスキーツアーに参加する総勢18名もいた。学生アルバイトで有ろうか、手慣れた乗車手続きを終るや否や、今年から貸切りバスではなく、乗合バスに変更した菅平行きのスキーバスは、ネオン輝く東京を、後にしたのであった。

明けて3月7日、晴れ渡った白銀のゲレンデにたった総勢18名は、最初から上級者コースの裏太郎に挑戦するのであった。

しかし、みんなうまい、ホッパーⅡの鈴木さんの友人のみどりさんを除いて、ガンガン、ビシバシビシバシ、滑りまくるのであった。

特に上達の著しかったのは、杉田くん、この日のために何日も、ミスヒロミの地獄の特訓、で滑りまくってきたのである。昨年のあのへっぴりごしは、全くみられない。片桐君もうまくなった。

かっ飛び軍団、チョッカリ水野君、もとスキー部の山本君、ゲロはき少年のピンチヒッタで出場の大町君、どう見てもおじさんの原崎君、鬼コーチの野村さん、デモパンの磯貝君 彼らは、菅平を、我が者顔のように滑るというより、飛び回っていた。

、設永さん、大木さん、小山さんは、さすが往年の滑りである。

午後からは、残念なことに、子雪が降り始めるが長谷川の妻由子、熱田さん、設楽さん、大塚さん、一木さん、らの女性スキーヤーも、かっ飛び軍団のあとを、ガンガン滑りまくるのであった。

いやー、ほんとによく滑りまくりました。

夕食も済み、恒例のパーティーは、設永さんに頂いたなんと25点の大量の景品と、リプルのTシャツ・トレーナーでくじ引き大会で盛り上がり、昼間のビデオで、またまた盛り上がり、11時を回る頃には、アルコールと疲れで、ふらふら、ぐったりになっていた。

そして最終日、帰りたくなくなるような晴天と、昨夜来の新雪に恵まれ、帰りのバスの出発ぎりぎりまで、滑りまくった参加者は、まだまだ滑りたい、という思いを乗せて菅平を後にするのであった。

## 長浜エリア帆走会

長かった冬も終わり、いよいよヨットシーズン開幕です。

シーズンイン第二弾として、帆走会が来る4月5日（日）に行われます。

今年の帆走会は、リプルだけでなく、ファーイースト、YSA、合同で行うことになっています。

名付けて ”長浜エリア帆走会”です。

一応は、乗れるんだけどねーという人、大、大、大歓迎です。

タックに、ジャイブ、特にセールトリムに、乗艇位置、レースでは走らせることだけで、精いっぱいで、これらのことがなかなか気が付かないで、走っているのが現実です。

あいつ、俺よりどうして早いんだろう。という素朴な疑問が説けるかも知れません。

まっ、こんなに真剣に考えなくてもいいんです。春の一日を、海上で仲間とわいわい、がやがや、やるだけで楽しい一日になることと思います。

## RIPPLE CUP

いやー、困ったことになりましたねー。

知っています？、4月12日（日）、当然第2週ですから、リプルカップの日ですよね！この日に後2つもイベントが有るのです。

鎌倉で行われる、SSYJ（湘南スモールヨットジャンボリー）、それに、浜名湖で行われる、ホッパー東日本選手権、なんですよねー。

まあ、浜名湖の方は、遠征する人は、1名いるかいないかだけど、SSYJの方ですよ、問題は！。

でも、ここで決めちゃいますよ。

リプルカップは、行います。

各自で、どのイベントに参加するかを、決めて下さい。

尚、今シリーズ開幕戦のリプルカップは、今月22日（日）です。

そして、先日買ったばかりのウインドで、流された人から頂いた、一万円の残りの4000円で、”コロビーパーテー”（コロッケとビール）を企画しております。

# 葉山アルプス物語

高槻和宏

雪が降っていたのです。
今年の僕はスキーツアーにも行けずに、妻は実家に帰っちゃうし、寂しい週末を送っていたわけです。
リブルの面々のいない三浦半島は一面の銀世界。
僕の家は葉山の高級住宅街にあって、まあ、神奈川県のビバリーヒルズと呼ばれているのですが、それはどうでもよくて、家の前は物凄い急坂なのです。
ここ葉山は坂が多くて、たとえば、ファーイーストの大川の家の前なども猛烈な坂です。
もっとも大川の家は同じ葉山でもブロンクスと言われるような環境の悪いところで、道は狭くて凸凹ときてる。
それに引き換え、僕の家の前の道は急ではありますが、道幅は割と広くて、もちろんきれいに舗装されております。
そんなわけで、高台にある我家の部屋の窓から見える葉山の町は雪に包まれて、まるでアルプスの小さな町にきたようです。で、冬の葉山は東洋のスイスと呼ばれているのも、うなづけます。
同じ葉山でも大川の家のあたりが日本のチベットと呼ばれているのとは違いです。
さて、その夜も更けて、しんしんと降る雪の夜。
急坂ゆえ家の前を通る車などまったくなく、おまけによく喋る妻もいないので、一人静かに酒などのみながらアルプスの気分に浸っていた私はどのくらい雪が積もったかと、窓から外を見たのです。
遠くにぼんやりと光る家々の明り、前の道には15センチ程積もった雪の中にわだちが2筋。
ん？！ありゃどう考えても車の跡じゃないぞ。2本が絡み合いながら、くねくねと曲がり回転後半のエッジングによって生じたと思われる縁の盛り上がり。
あれはどう見ても二筋のスキーの跡に違いない。
登った跡はないので、おそらく家の反対側から登って、こちら側をすべり降りてきたのでしょう。
それにしても見事なお手並。かなりの達人と見ました。
もっとも滑ってるとこだれかに見られたらカッコ悪いだろうけどね。

# YACHT レーシング講座

”愛艇を更に早く走らせるために”、 と題してヤマハが、ヨットレーシング講座を、開催いたします。

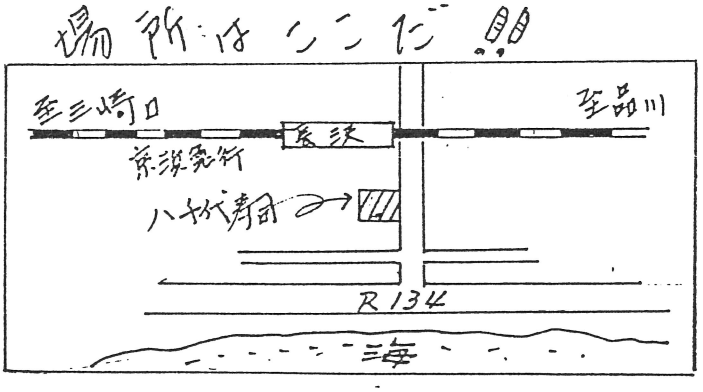
開催内容

| | |
|---|---|
| 日時 | 3月20日（金） 18：00−21：30 |
| 場所 | 新橋・秀和ビル（ヤマハ新橋店の裏） |
| 対象者 | 初・中級セーラー |
| 定員 | 40名 |
| 受講料 | 500円 |
| 講師 | 浜崎濠次郎氏 日本ヨット協会、オリンピック対策本部のチーフコーチ。 |
| 質疑応答 | 講座の後有り。 |
| 申込方法 | 予約制 、TELにて氏名、住所、電話、にて必ず予約のこと。 |
| 申込先 | ヤマハボート新宿 03−342−8551 |

花の金曜日彼女とデイトも好いけれど、たまにはまじめに、ヨットに取り組んでみては、いかがでしょう。

# 三浦半島グルメの旅 今回はお寿司だ

日本列島総グルメ、やれ芳醇な味だの、やれ舌にとろける味だのと、議論百出しておるがやはり、食は日本に有り。
日本の伝統の食と言っても数々あれど、今月はあの”美味しんぼ”の海原雄山先生もきっと”うーむ”と、言ってしまうに違いない、とっても旨いお寿司屋をご紹介いたしましょう。
ありふれたのれんをくぐると、これまたありふれた畑山宇八（33才）の”いらっしゃい”の、威勢のいい返事が聞こえてくる。カウンターは、五脚しかなく後ろと奥が座敷になっており、恋人同士だったらカウンター、セイリングの帰りなどの大人数だったら座敷がいいでしょう。カウンターに座ると、妻の千代子が”いらっしゃいませ”と言いながら箸とおしぼりと小皿を、手際よくセットしてくれる。箸袋？に目をやると旦那の名の八と、妻の千代から名ずけたと言う”八千代寿司”と書いてあるのが目にはいる。
目の前のネタに目を通し終らない内に、奥さんの”お飲物は何にしましょうか？”とくる。夏のセイリングの火照った体を癒すには私の好きなサッポロビールも好いけれど、今の時期はやはり”熱燗で”と、答えたい。徳利にうつしかえている一升瓶を盗み見をすると金色のラベルに、”浦霞”と書いてある。ここで、剣菱、月桂冠、白鶴、黄桜、養老オリジナル、等を期待してはいけない。
ここのネタは、全てがお進めだが、旦那の商売に対して気迫の感じられる、まぐろが特にお進めである。巻では、きはだまぐろ、ばちまぐろ、ややもすると、びんちょまぐろがまかり通っているが、さすがに、ほんまぐろは使ってはいないが、限りなくびしに近いインドまぐろである。
上寿司1300円、まぐろが2個、えび、いくら、たまご、あなご、鉄火巻にかっぱ巻、それに、ガリとおわん、これだけでお腹は満足であるが、懐に余裕があるならば、かんぱち（はまちじゃないよ）、うに、いくら、こもちこぶ、とびこにあおやぎ、何を、握って貰っても期待を裏切らない。
これで肝心の予算だが、東京で食べる料金の約3分の2、月に一度は、行ってみたいお店である。



# ホッパークラスルール

シーホッパーが国体種目になったのを機会に、クラスルール改正が行われていましたが、正式に決定いたしました。18頁に及ぶものですが、コピーがリブルにありますので、興味のある方は、目を通して於て下さい。
ビックレースで、優勝したはいいけど、バングの、テイクルのとりかたで貴方は、失格！なんてことがないように！